学校番号	3006

令和８年度　工業科（工業デザイン系）

教科	工業	科目	工業デザイン製図	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	工業デザイン製図						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

製図に関する日本産業規格に則した知識と技術を習得させ、図面を正しく読み、作成する能力と態度を育てる。これまで学習してきたデザインの知識や技術をさらに発展させて、みずからデザインした作品の情報を製作者に伝え、プレゼンテーションする技術や知識を習得する。

2　学習の到達目標

プロダクトやインテリアなどデザインでは、コンセプトをイメージ通りに表現してクライアントなどの第三者に正しくその魅力を伝える必要がある。そのために、図面を正しく読み、正しく作成する基礎的・基本的な技能や技術を習得する。そして、これまで学習してきたデザインの知識や技術をさらに発展させて、みずからデザインした作品の情報を製作者に伝え、プレゼンテーションする技術や知識に応用、利用できることを目指す。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	デザインを正確により魅力的に表現して第三者にプレゼンテーションできるように、イラストレーションや投影図、等角図、透視図などの作図法、彩色法などの技法を理解する。	デザインを正確により魅力的に表現して第三者にプレゼンテーションできるように、作図法、彩色法などに関する知識をもとにしてイラストレーションや投影図、等角図、透視図などを作図できる。	デザインを正確により魅力的に表現して第三者にプレゼンテーションできるように、作図法、彩色法などに関する知識をもとにしてイラストレーションや投影図、等角図、透視図などの作図に意欲を持って自ら学び、主体的に取り組む姿勢・態度。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	図法の復習	・平面図 ・三面図 ・等角図	a: 立体図・等角図・断面図・補助投影図・展開図について知識の復習、作図に関する技術を身に付けている。 b: 作図することについて問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて倫理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:作図方法について自ら学び、主体的に取り組む態度を身に付けている。	問題集 プリント 課題	テスト	観察 振り返りシート
2学期	透視図	・一点透視図基礎 ・一点透視図応用 ・プレゼンテーション	a: 透視図について学習し、理解している。また、作図に関する技術を身に付けている。 b: 作図することについて問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて倫理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:作図方法について自ら学び、主体的に取り組む態度を身に付けている。	プリント 課題	テスト	観察 振り返りシート

3学期	透視図	・二点透視図基礎 ・二点透視図応用 ・等角図、一点及び二点透視図の着彩 ・プレゼンテーション	a: 透視図について学習し、理解している。また、作図に関する技術を身に付けている。 b: 作図することについて問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて倫理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c:作図方法について自ら学び、主体的に取り組む態度を身に付けている。	プリント 課題	テスト	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度